

<タキイ種苗 2010年度 野菜と家庭菜園に関する調査>

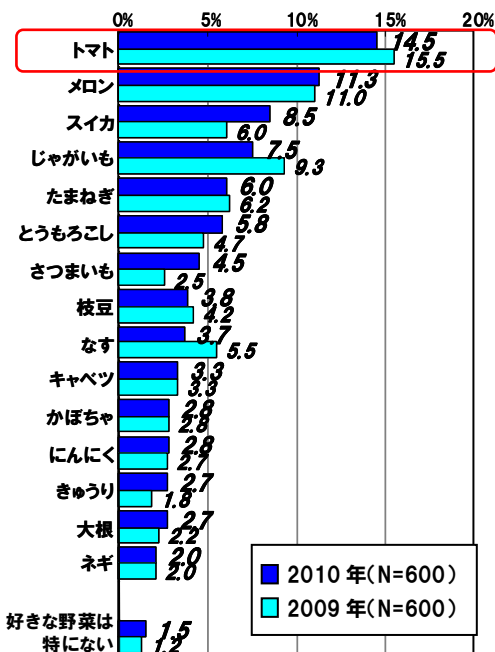
～関連資料～

『タキイ種苗 2010年度 野菜と家庭菜園に関する調査』のニュースリリースの調査結果や関連データは以下のとおりです。

好きな野菜・嫌いな野菜

Q. あなたが好きな野菜のうち、最も好きな野菜を一つ教えて下さい。(SA)

- ・最も好きな野菜は、1位「トマト」2位「メロン」3位「スイカ」がランクイン。
- ・男性では「たまねぎ」がトップ3入り、20代では「じゃがいも」が第2位、30代では「とうもろこし」がトップ、40代では「メロン」がトップで第3位が「じゃがいも」に。



順位	全体 600	2010年 %	2009年 %	順位変動	男性 300	2010年 %	2009年 %	順位変動	女性 300	2010年 %	2009年 %	順位変動
①	トマト	14.5	15.5	→	トマト	13.3	14.0	→	トマト	15.7	17.0	→
②	メロン	11.3	11.0	→	メロン	11.7	13.7	→	メロン	11.0	8.3	→
③	スイカ	8.5	6.0	↑	たまねぎ	8.3	9.3	↑	スイカ	10.0	5.0	↑
④	じゃがいも	7.5	9.3	↓	じゃがいも	7.7	10.3	↓	じゃがいも	7.3	8.3	↓
⑤	たまねぎ	6.0	6.2	↓	スイカ	7.0	7.0	→	とうもろこし	6.7	6.0	→
⑥	とうもろこし	5.8	4.7	↑	とうもろこし	5.0	3.3	↑	さつまいも	5.0	3.3	↑
⑦	さつまいも	4.5	2.5	→	にんにく	4.3	3.7	↑	かぼちゃ	4.0	4.7	↑
⑧	枝豆	3.8	4.2	→	キャベツ	4.0	4.3	↓	なす	4.0	7.0	↓
⑨	なす	3.7	5.5	↓	さつまいも	4.0	1.7	→	たまねぎ	3.7	3.0	→
⑩	キャベツ	3.3	3.3	→	枝豆	4.0	4.3	↓	枝豆	3.7	4.0	→

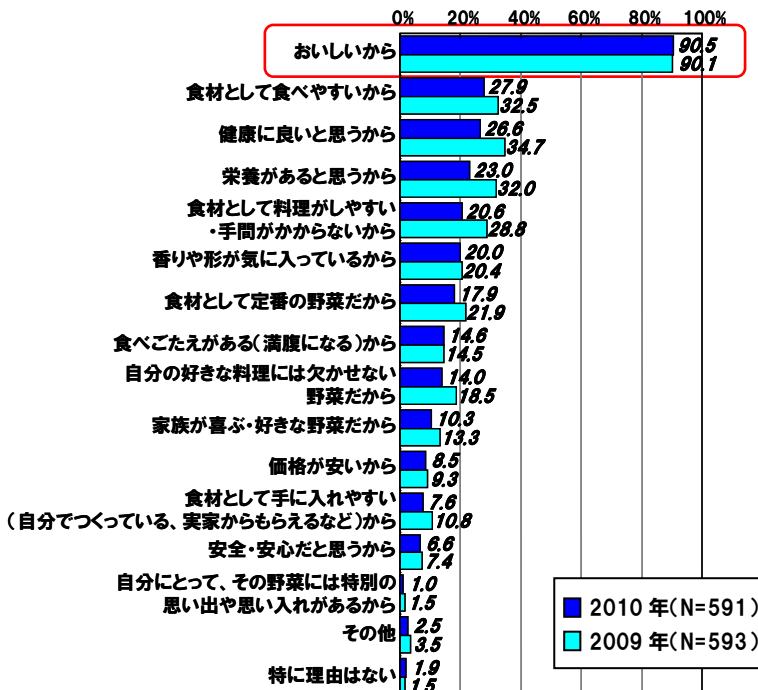
順位	20代 120	2010年 %	2009年 %	順位変動	30代 120	2010年 %	2009年 %	順位変動	40代 120	2010年 %	2009年 %	順位変動
①	トマト	12.5	10.8	↑	とうもろこし	10.8	8.3	↑	メロン	15.8	14.2	→
②	じゃがいも	10.0	11.7	↓	トマト	10.0	15.8	↓	トマト	12.5	11.7	→
③	スイカ	9.2	10.0	→	メロン	10.0	10.8	→	じゃがいも	8.3	6.7	↑
④	メロン	9.2	8.3	↑	スイカ	9.2	1.7	→	とうもろこし	6.7	5.8	↑
⑤	さつまいも	6.7	3.3	↑	じゃがいも	8.3	10.8	↓	スイカ	5.8	6.7	↓
⑥	なす	6.7	3.3	↑	たまねぎ	8.3	6.7	→	たまねぎ	5.0	6.7	↓
⑦	きゅうり	5.8	-	-	さつまいも	5.8	1.7	→	枝豆	5.0	8.3	↓
⑧	にんにく	5.0	2.5	→	キャベツ	5.0	1.7	→	かぼちゃ	3.3	-	-
⑨	とうもろこし	4.2	5.0	↓	枝豆	4.2	4.2	↓	さつまいも	3.3	1.7	→
⑩	枝豆	4.2	3.3	→	にんにく	3.3	2.5	→	なす	3.3	5.8	↓

順位	50代 120	2010年 %	2009年 %	順位変動	60歳以上 120	2010年 %	2009年 %	順位変動
①	トマト	15.0	22.5	→	トマト	22.5	16.7	→
②	メロン	8.3	11.7	→	メロン	13.3	10.0	→
③	スイカ	7.5	7.5	↑	スイカ	10.8	4.2	↑
④	たまねぎ	7.5	6.7	↑	たまねぎ	7.5	6.7	↑
⑤	じゃがいも	6.7	9.2	↓	キャベツ	4.2	3.3	↑
⑥	とうもろこし	5.8	3.3	↑	じゃがいも	4.2	8.3	↓
⑦	キャベツ	3.3	3.3	↑	白菜	4.2	1.7	→
⑧	さつまいも	3.3	3.3	↑	さつまいも	3.3	2.5	→
⑨	なす	3.3	5.8	↓	なす	3.3	7.5	↓
⑩	にんにく(他1品目)	3.3	2.5	-	かぼちゃ(他4品目)	2.5	4.2	↓



最も好きな野菜 第1位
『トマト』イメージ
『桃太郎ギフト』

Q. あなたが、(最も好きな)野菜を好きな理由として、あてはまるものをお選びください。(MA)

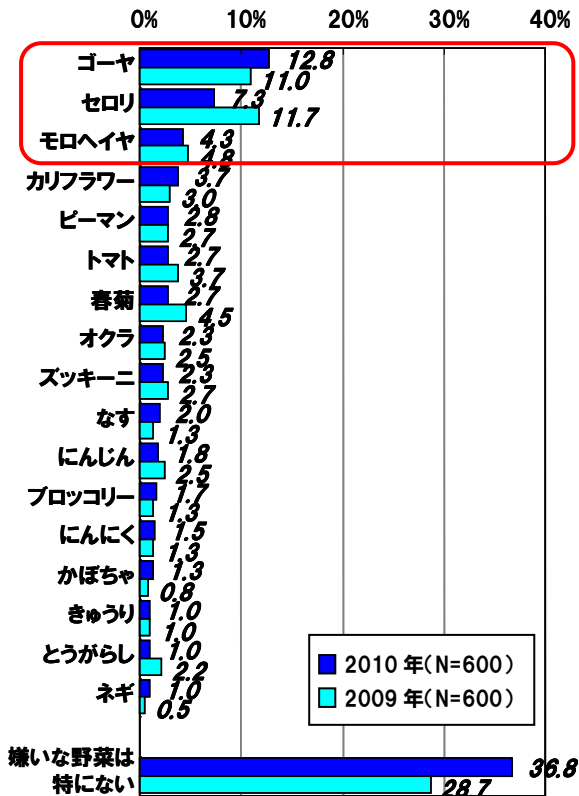


	2010年	2009年	順位変動
トマト (n=87) 第1位			
おいしいから	83.9	91.4	→
栄養があると思うから	46.0	49.5	→
健康に良いと思うから	44.8	48.4	→
食材として食べやすいから	33.3	29.0	→
食材として料理がしやすい・手間がかからないから	29.9	29.0	→
メロン (n=68) 第2位			
おいしいから	98.5	95.5	→
香りが形が入っているから	32.4	33.3	→
家族が喜ぶ・好きな野菜だから	17.6	13.6	→
健康に良いと思うから	14.7	10.6	→
食材として食べやすいから	11.8	9.1	→
スイカ (n=51) 第3位			
おいしいから	100.0	88.9	→
健康に良いと思うから	15.7	19.4	→
食材として食べやすいから	13.7	16.7	↑
食材として料理がしやすい・手間がかからないから	13.7	8.3	↑
家族が喜ぶ・好きな野菜だから	11.8	16.7	↓

嫌いな野菜

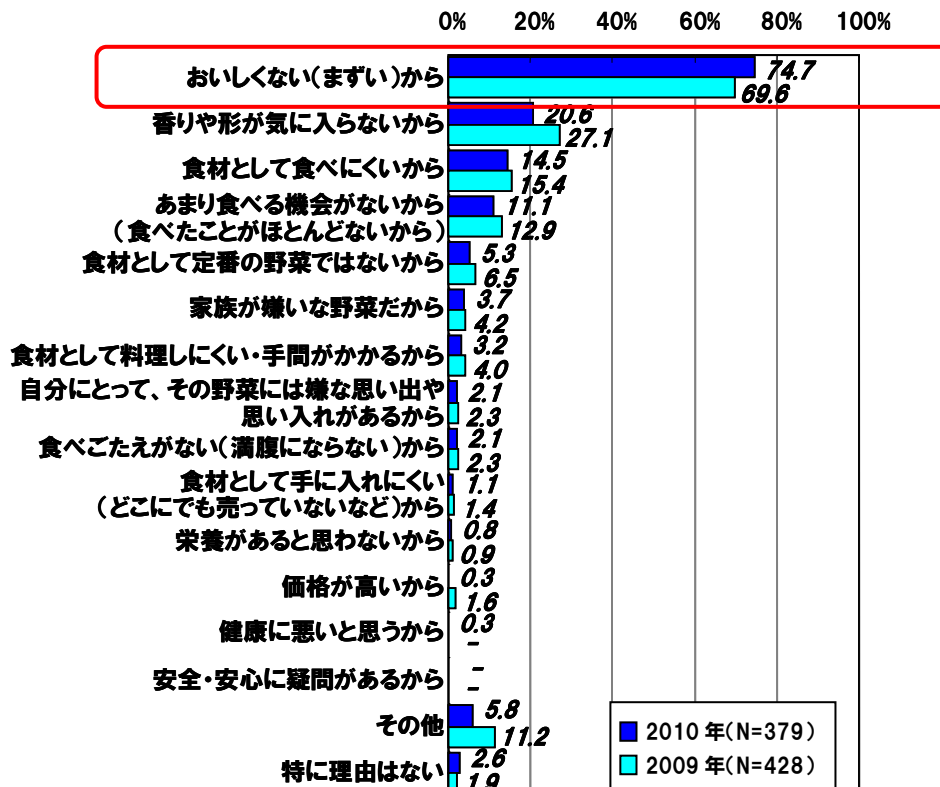
Q. あなたが最も嫌いな野菜を、教えてください。(SA)

・ 最も嫌いな野菜は、1位「ゴーヤ」2位「セロリ」3位「モロヘイヤ」がランクイン。



	2010年	2009年	順位変動
ゴーヤ (n=77)			
第1位			
おいしくない(まずい)から	92.2	80.3	→
食材として食べにくいから	23.4	19.7	↑
香りや形が気に入らないから	19.5	10.6	↑
あまり食べる機会がないから(食べたことがほとんどないから)	18.2	28.8	↓
食材として定番の野菜ではないから	14.3	19.7	↓
セロリ (n=44)			
第2位			
おいしくない(まずい)から	68.2	70.0	→
香りや形が気に入らないから	38.6	54.3	→
あまり食べる機会がないから(食べたことがほとんどないから)	6.8	10.0	↑
食材として食べにくいから	6.8	11.4	↓
食材として手に入れにくい(どこにでも売っていないなど)から	4.5	1.4	↑
食材として定番の野菜ではないから	4.5	4.3	↑

Q. あなたが、(最も嫌いな)野菜を嫌いな理由として、あてはまるものをお選びください。(MA)

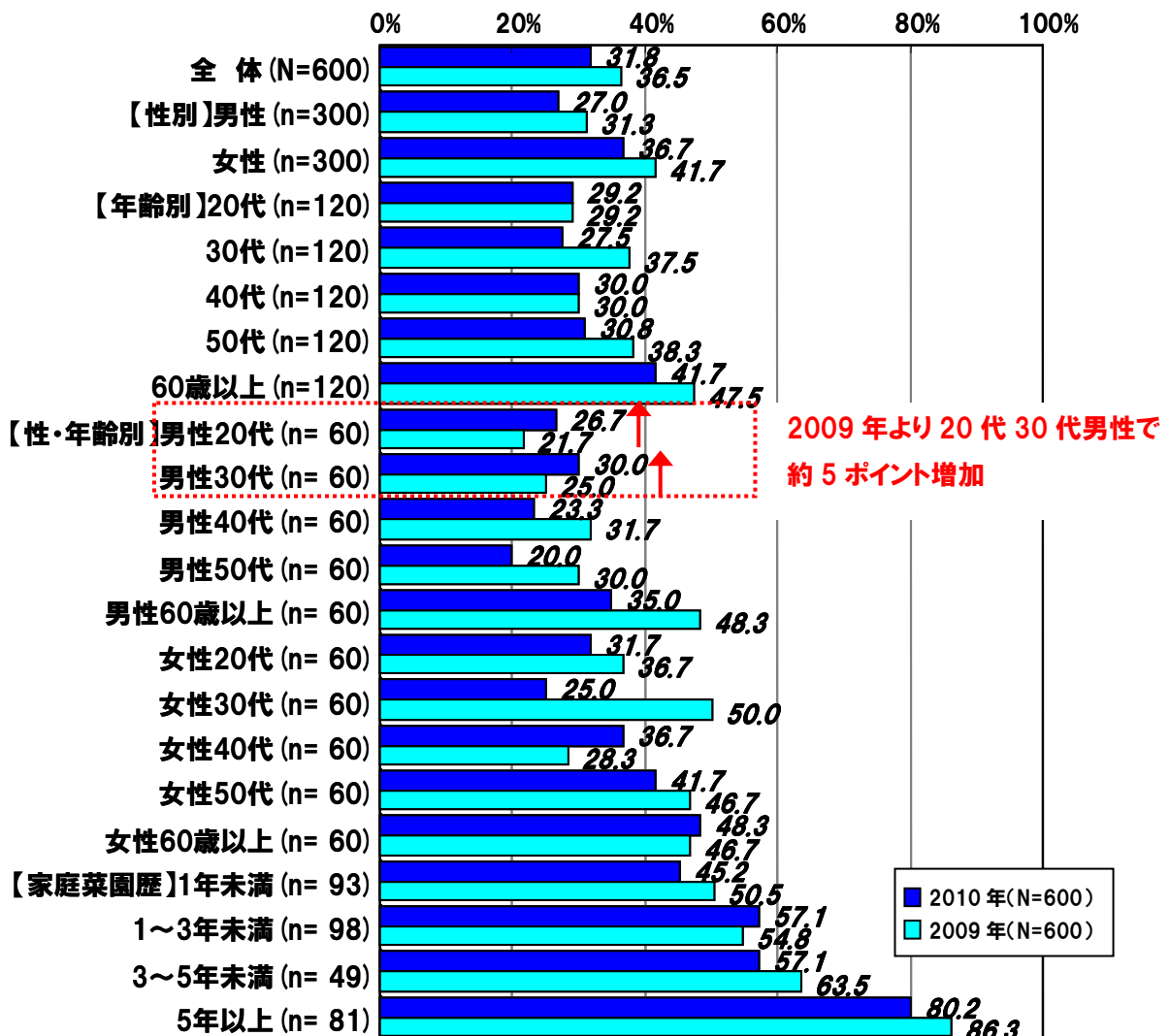
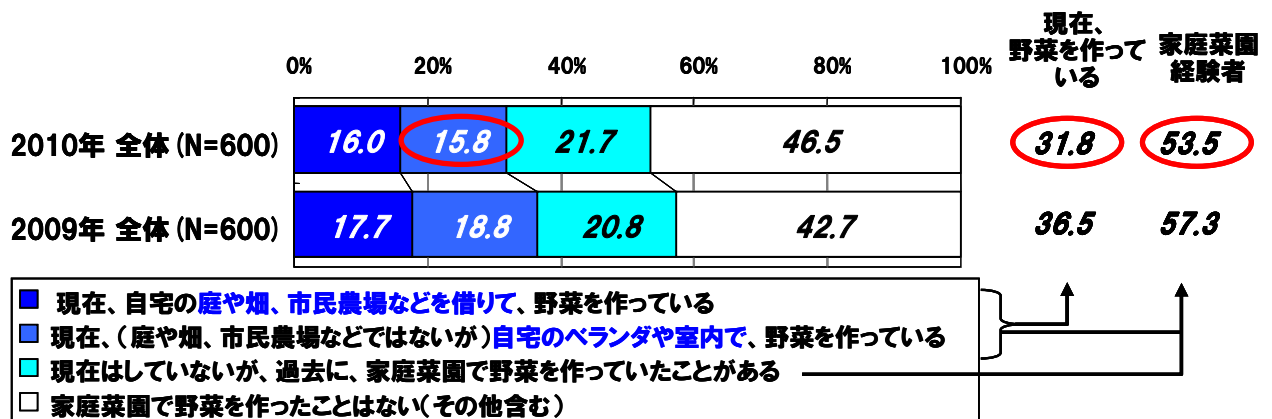


家庭菜園の経験

Q. あなたは家庭菜園で野菜を作ったことがありますか？(SA)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします。

- ・ 現在、家庭菜園で野菜を作っている人は 31.8%。そのうち半分の 15.8%はベランダ(室内)菜園の実践者。
- ・ 2009 年同様家庭菜園経験者は半数以上。
- ・ 現在の家庭菜園実践者は、2009 年より男性 20 代(26.7%)、男性 30 代(30.0%)で約 5 ポイント増加。
⇒これまで家庭菜園の「少数派」である若年男性も始めている等、“家庭菜園男子”が増加!？。

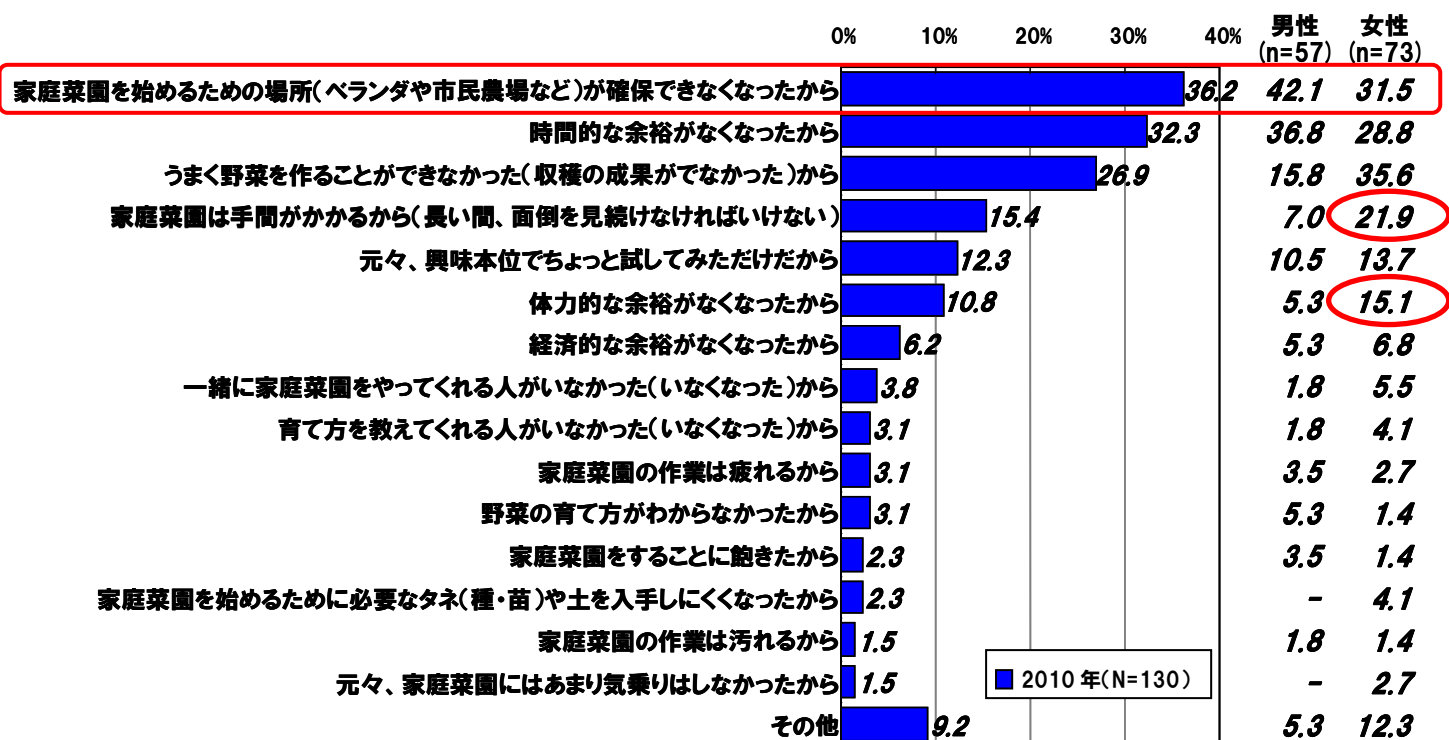


家庭菜園をしてない・やめた理由

Q. あなたが、過去に家庭菜園をしていたのに現在はしていない(やめている)理由は何ですか。(MA)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・ 過去家庭菜園経験者のやめた理由は、「場所(ベランダや市民農場など)が確保できなくなったから」「時間的な余裕がなくなったから」が3割台でトップ2。
- ・ 第3位は「うまく野菜を作ることができなかったから」26.9%で、約4人に1人。
- ・ 女性では「うまく野菜を作ることができなかったから」35.6%がトップ理由で、「手間がかかるから」「体力的な余裕がなくなったから」も男性に比べて高い。

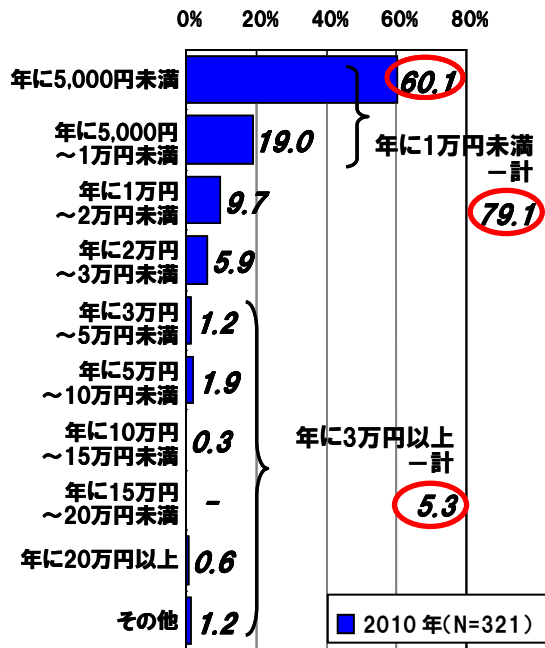


最近 1 年間の家庭菜園にかかる費用

Q. あなたが家庭菜園で野菜を作る(作っていた)際にかかっている費用をすべて合わせると、最近 1 年間に大体どのくらいですか。(SA)

(過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていた時の状況をお知らせください)

- ・最も多いのは「年に 5,000 円未満」で 60.1%を占める。次いで、「年に 5,000 円～1 万円未満」19.0%が続き、「年に 1 万円未満」までで 79.1%と約 8 割に達する。
- ・「その他」と「年に 3 万円以上」を合わせても 5.3%にとどまる。
- ・家庭菜園費用がより低額の傾向にあるのは、男性より女性、40代。また、庭や畑・市民農場でしている人よりもベランダ(室内)で家庭菜園をしている人、家庭菜園歴の 1 年未満の層である。



	0%	20%	40%	60%	80%	100%
全体 (N=321)	60.1 19.0 9.7 5.9 5.3					
【性別】男性 (n=138)	52.2 21.7 11.6 6.5 8.0					
女性 (n=183)	66.1 16.9 8.2 5.5 3.3					
【年齢別】20代 (n=48)	58.3 20.8 6.3 6.3 8.3					
30代 (n=59)	67.8 15.3 8.5 1.7 6.8					
40代 (n=63)	69.8 15.9 4.8 4.8 4.8					
50代 (n=72)	54.2 26.4 9.7 6.9 2.8					
60歳以上 (n=79)	53.2 16.5 16.5 8.9 5.1					
【家庭菜園の経験】現在庭や畑・市民農場で (n=96)	51.0 17.7 10.4 9.4 11.5					
現在ベランダや室内で (n=95)	73.7 13.7 7.4 3.2 2.1					
過去に経験あり (n=130)	56.9 23.8 10.8 5.4 3.1					
【家庭菜園歴】1年未満 (n=93)	75.3 12.9 5.4 3.2 3.2					
1～3年未満 (n=98)	54.1 21.4 12.2 10.2 2.0					
3～5年未満 (n=49)	53.1 28.6 4.1 6.1 8.2					
5年以上 (n=81)	54.3 17.3 14.8 3.7 9.9					

■	年に5,000円未満	■	年に5,000円～1万円未満	■	年に1万円～2万円未満
■	年に2万円～3万円未満	■	年に3万円以上一計(その他含む)		

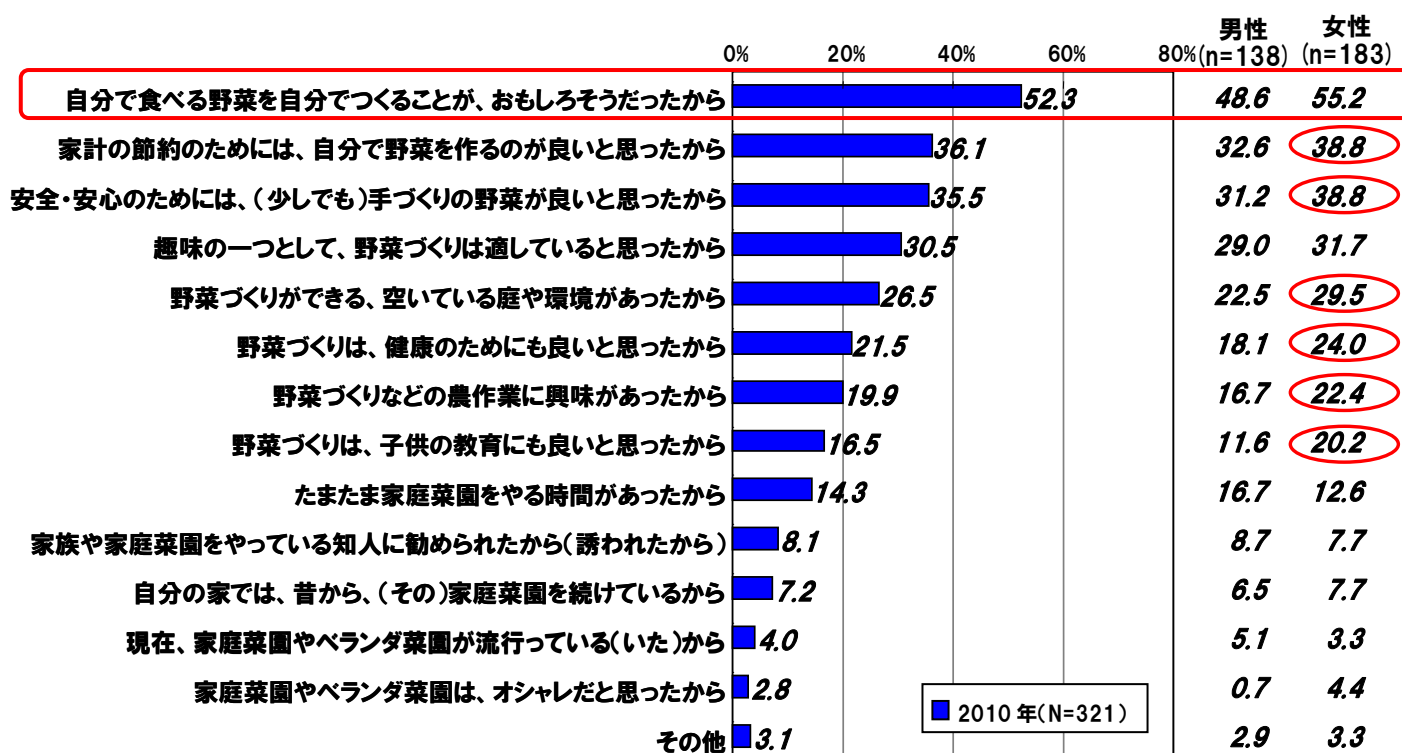
家庭菜園を始めた理由

Q. あなたが、家庭菜園を始めた理由として、あてはまるものをお選びください。(MA)

(過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていた時の状況をお知らせください)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・「おもしろそうだったから」が圧倒的に首位ではあるが、「家計の節約のため」「安全・安心のため」も約3人に1人の割合で上位理由に。特に、女性で「節約」「安全」が目立つ。
- ・男性より女性がより高いのは「家計の節約のため」「安全・安心のため」「野菜づくりができる環境があったから」「健康のためにも良いと思ったから」など、多くの項目にわたる。

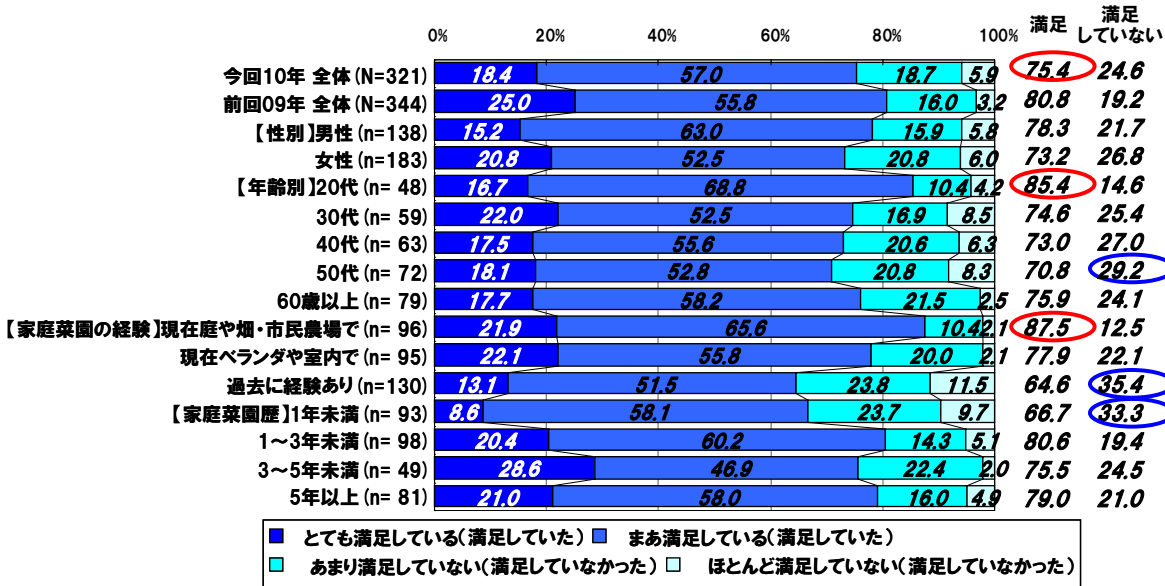


家庭菜園の満足度

Q. あなたは、家庭菜園で野菜を作っている(作っていた)ことにどの程度満足していますか。(SA)
(過去に経験があり、現在はしていない人も、家庭菜園をやっていた時の状況をお知らせください)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・ 2009 年度に比べると約 5 ポイント減少も、家庭菜園の経験者は「満足」が 75.4%と圧倒的。
- ・ 「とても満足」18.4%、「まあ満足」57.0%で、一方、“満足していない”は 24.6%。
- ・ 満足度がより高いのは、20 代、庭や畑・市民農場でやっている人。相対的に満足度が低いのは、50 代、過去に家庭菜園をやっていて現在していない人、家庭菜園歴が 1 年未満と短い人。

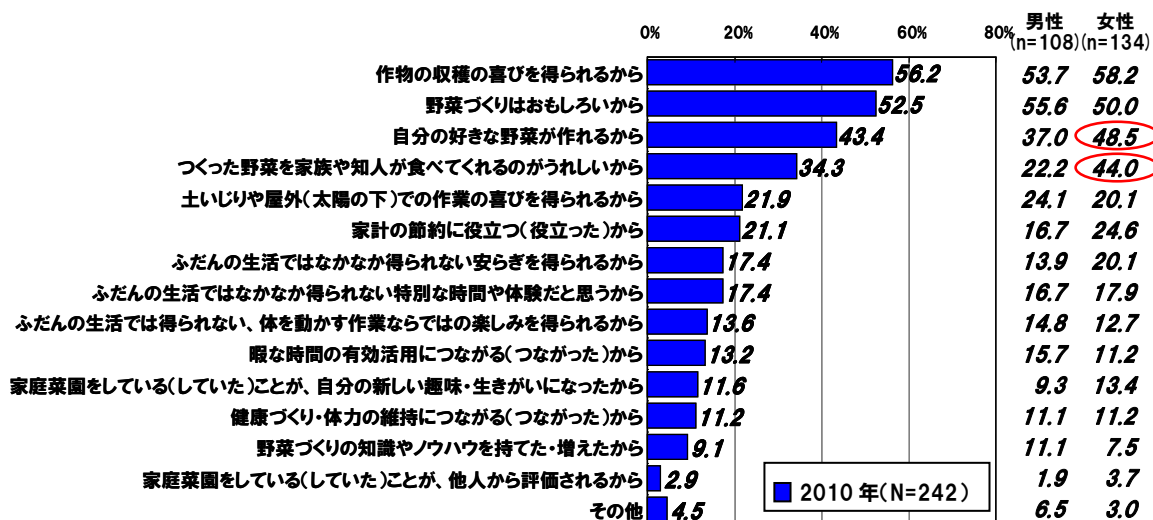


満足している理由

Q. 家庭菜園で野菜を作っている(作っていた)ことに「満足」とお答えした理由をお答えください。(MA)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・ 満足している理由は、「作物の収穫の喜びを得られるから」「野菜づくりはおもしろいから」が 5 割台でトップ 2。第 3 位は「自分の好きな野菜が作れるから」43.4%で、以下、「つくった野菜を家族や知人が食べてくれるのがうれしいから」34.3%。
- ・ 「家計の節約に役立つ」は 21.1%と 5 人に 1 人が上げている。
- ・ 女性では「自分の好きな野菜が作れるから」「つくった野菜を家族や知人が食べてくれるのがうれしいから」が、男性を 10~20 ポイント以上と大きく上回る。

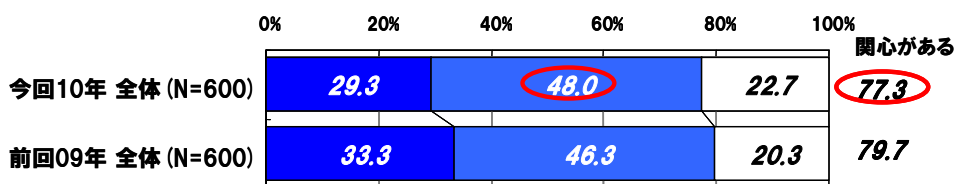


家庭菜園の関心度

Q. あなたは、家庭菜園に関心があり、(条件や機会を問わないと仮定するならば)家庭菜園で野菜を作ってみたいと思いますか？現在家庭菜園で野菜を作っている人は、今後も続けたいかどうかという意向としてお答え下さい。(SA)

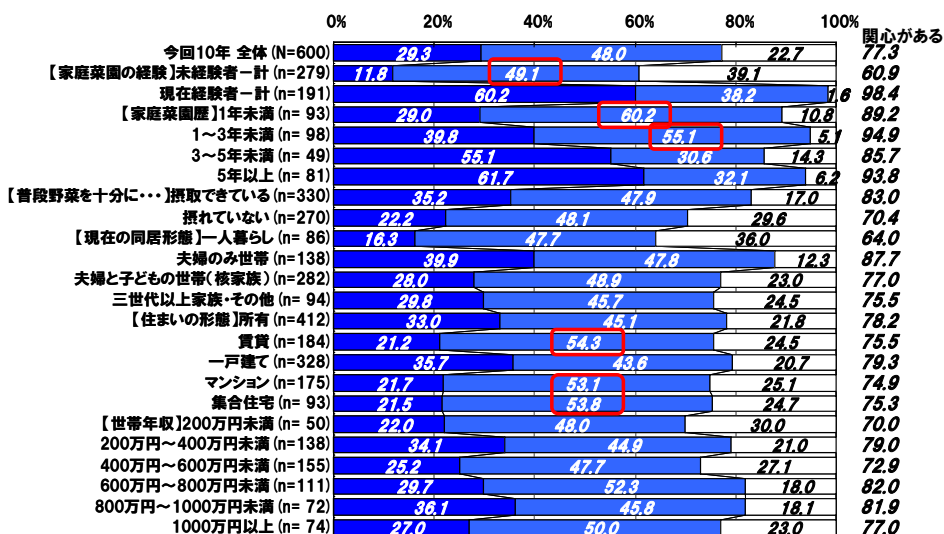
※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・ (今後)家庭菜園に関心がある人は 77.3%と高率で、2009 年度(79.7%)と大きくは変わらない。
- ・ ベランダ(室内)菜園への関心は 48.0%と半数近くに上る。
- ・ ベランダ菜園の関心は前回(46.3%)をわずかながら上回り、ベランダ菜園の関心は持続しているといえることができる。

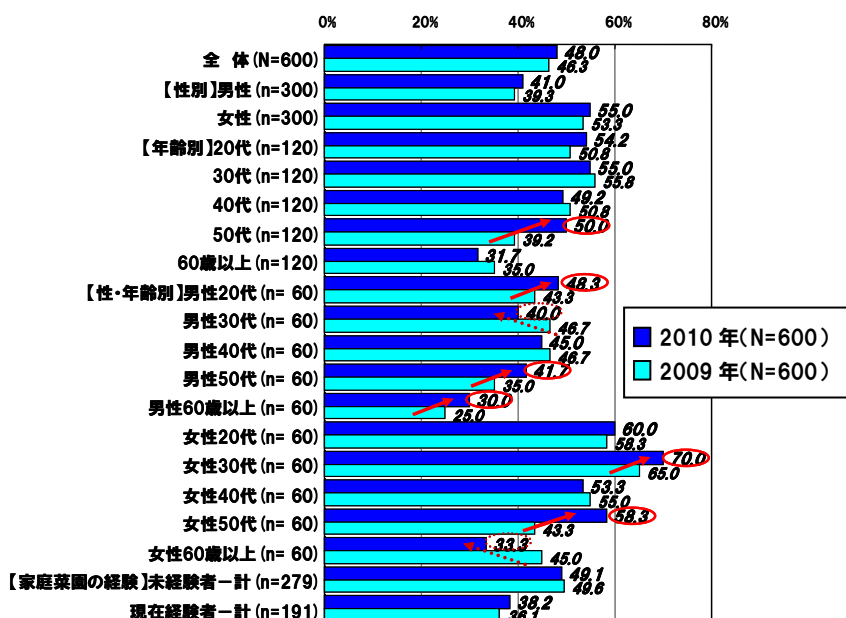


- 自宅の庭や畑、市民農場などを借りて、野菜を作ってみたい(関心がある)
- 自宅のベランダやプランターを使って室内で、といったレベルでいいなら、野菜を作ってみたい(関心がある)
- 特に、家庭菜園をしてみたいとは思わない(関心がない)

- ・ ベランダ(室内)菜園への関心は、家庭菜園の未経験者でも 49.1% いる。
- ・ 家庭菜園への関心がより高いのは、家庭菜園歴 3 年未満の比較的初心者層、賃貸、マンション・集合住宅居住者。



- ・ ベランダ(室内)菜園への関心は男女 50代、男性 20代、男性 50代、男性 60 歳以上、女性 30 代、女性 50 代で、前回より増加。
⇒元々関心が高い女性 30 代に加え、比較的低かった男性高齢者層でも関心増に



家庭菜園を始めるための問題

Q. あなたが、家庭菜園での野菜づくりに関心を持ちつつも、実際に始めるためには、どんな不安や問題・障害があるとお考えですか。(MA)

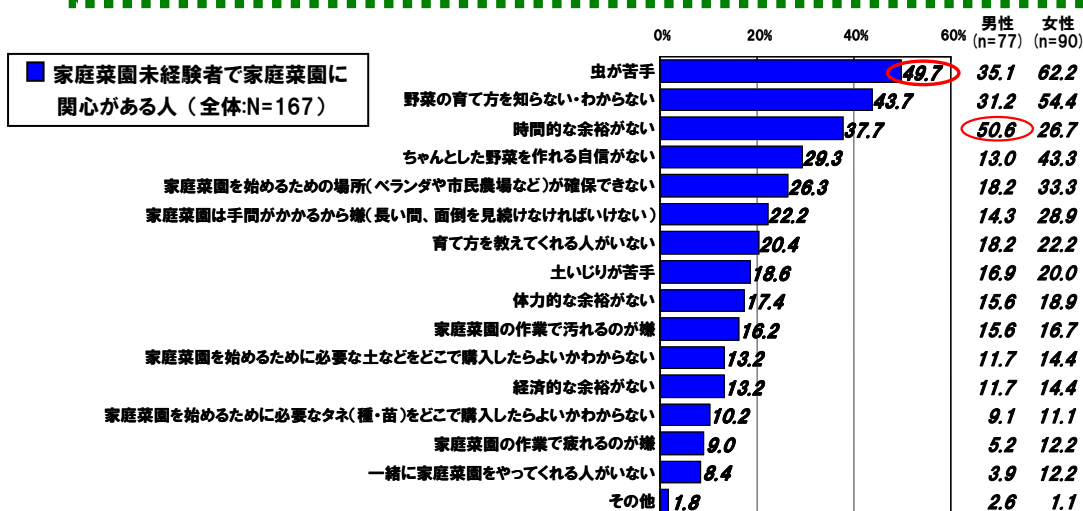
※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・「虫が苦手」が49.7%でトップ、次いで「野菜の育て方を知らない」43.7%が2大問題。以下、「時間的な余裕がない」、「野菜を作る自信がない」、「始めるための場所が確保できない」、「手間がかかるから」、「教えてくれる人がいない」が2割以上。

⇒“虫”問題を除くと、“家庭菜園の仕方がわからない”“教えてくれる人がいない”

“手間がかかるし、時間がない”ことに加え、場所の確保の難しさが、障害に。

- ・ 男性の弊害要因のトップは「時間的な余裕がない」で50.6%と半数に達する。

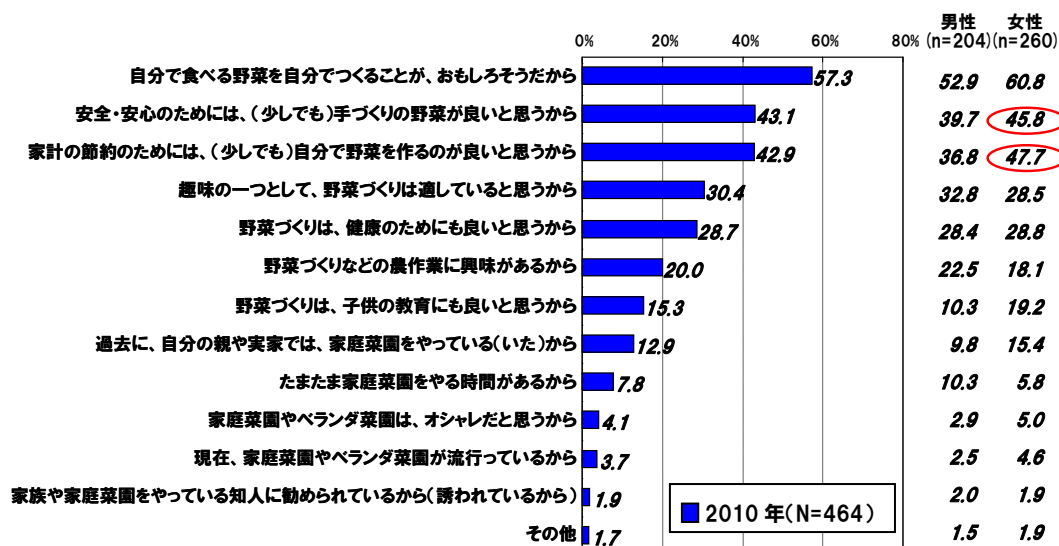


家庭菜園をしたい理由

Q. あなたが、家庭菜園で野菜を作ってみたいと思う理由として、あてはまるものをお選びください。(MA)
(現在家庭菜園で野菜を作っている人は、今後も続けたい理由としてお答えください)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- ・ 2009年度同様に、「おもしろそうだから」がトップ、次いで「安全・安心のため」「家計の節約のため」が4割台で続く。特に、女性で「節約」「安全」は4割後半。
- ・ トップは「自分で食べる野菜を自分でつくることが、おもしろそうだから」が57.3%。次いで「安全・安心」43.1%、「家計の節約」42.9%、「趣味の一つとして」30.4%、「健康のためにも良い」28.7%が続く。

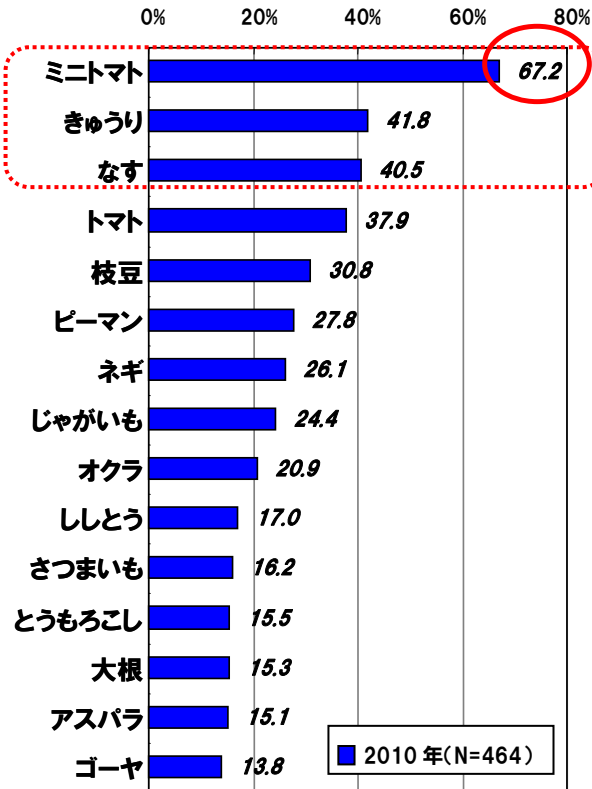


家庭菜園で作ってみたい野菜

Q. あなたが、家庭菜園で作ってみたいと思う野菜をお答えください。(MA)
 (現在家庭菜園で野菜を作っている人は、今後作りたい野菜をお答えください)

※ベランダ菜園、または庭や畑あるいは市民農場を借りて等、程度は問わずご自身やご家族で野菜を育てることを、ここでは家庭菜園とします

- 「家庭菜園で作ってみたい野菜」のトップは前回に引き続き、圧倒的に「ミニトマト」(67.2%)。「きゅうり」「なす」「トマト」が4割前後で続くのも2009年度と同様の順位に。



家庭菜園で作ってみたい野菜 第1位
 『ミニトマト』イメージ
 『ココ』

順位	全体 464			順位 変動	男性 204			順位 変動	女性 260			順位 変動
	2010年	2009年	%		2010年	2009年	%		2010年	2009年	%	
①	ミニトマト	67.2	69.0	→	ミニトマト	60.3	63.7	→	ミニトマト	72.7	73.8	→
②	きゅうり	41.8	46.0	→	トマト	44.1	46.9	→	きゅうり	43.5	47.6	→
③	なす	40.5	44.8	→	なす	42.6	42.0	↑	なす	38.8	47.2	→
④	トマト	37.9	42.1	→	きゅうり	39.7	44.2	↓	トマト	33.1	37.7	→
⑤	枝豆	30.8	29.1	↑	枝豆	31.4	31.0	↑	枝豆	30.4	27.4	↑
⑥	ピーマン	27.8	31.2	→	ピーマン	26.5	27.0	↑	ピーマン	28.8	34.9	↓
⑦	ネギ	26.1	34.1	↓	ネギ	25.5	35.0	↓	ネギ	26.5	33.3	↓
⑧	じゃがいも	24.4	29.7	↓	じゃがいも	24.5	33.2	↓	オクラ	25.0	23.4	↑
⑨	オクラ	20.9	18.8	↑	とうもろこし	17.6	23.0	→	じゃがいも	24.2	26.6	↓
⑩	ししとう	17.0	15.5	-	大根	17.6	19.9	-	アスパラ	19.2	19.0	→

順位	20代 93			順位 変動	30代 100			順位 変動	40代 86			順位 変動
	2010年	2009年	%		2010年	2009年	%		2010年	2009年	%	
①	ミニトマト	75.3	65.3	→	ミニトマト	68.0	75.8	→	ミニトマト	65.1	71.0	→
②	トマト	36.6	41.1	↑	きゅうり	34.0	38.4	↑	きゅうり	44.2	43.0	↑
③	なす	33.3	36.8	↑	なす	33.0	37.4	↑	なす	44.2	44.1	↓
④	きゅうり	32.3	37.9	→	枝豆	31.0	33.3	↑	トマト	34.9	28.0	↑
⑤	枝豆	30.1	30.5	↑	トマト	30.0	43.4	↓	枝豆	33.7	24.7	↑
⑥	じゃがいも	26.9	43.2	↓	ピーマン	27.0	25.3	↑	ネギ	29.1	32.3	↓
⑦	ネギ	20.4	27.4	→	じゃがいも	22.0	31.3	→	ピーマン	26.7	33.3	↓
⑧	さつまいも	19.4	24.2	↑	ネギ	21.0	34.3	↓	オクラ	25.8	14.0	↑
⑨	オクラ	18.3	15.8	-	オクラ	19.0	18.2	↑	じゃがいも	25.6	20.4	↓
⑩	ピーマン(他1品目)	17.2	27.4	↓	アスパラ	16.0	16.2	-	ししとう	18.6	9.7	-

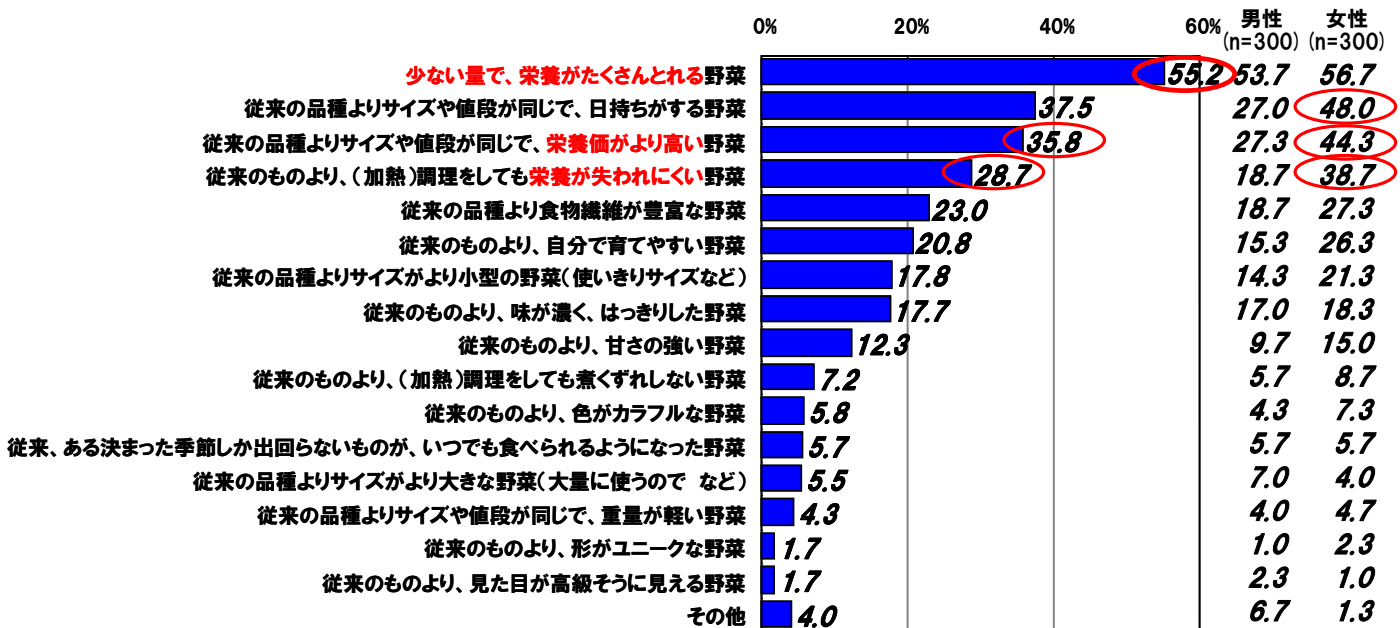
順位	50代 96			順位 変動	60歳以上 89			順位 変動
	2010年	2009年	%		2010年	2009年	%	
①	ミニトマト	56.3	71.9	→	ミニトマト	71.9	61.1	→
②	きゅうり	49.0	52.1	→	きゅうり	50.6	58.9	→
③	なす	45.8	50.0	→	なす	47.2	55.8	→
④	トマト	43.8	47.9	→	トマト	44.9	49.5	→
⑤	枝豆	35.4	29.2	↑	ピーマン	39.3	36.8	↑
⑥	ネギ	33.3	34.4	↓	じゃがいも	29.2	29.5	↑
⑦	ピーマン	29.2	33.3	↓	オクラ	27.0	20.0	-
⑧	ししとう	22.9	24.0	↑	ネギ	27.0	42.1	↓
⑨	ゴーヤ	21.9	20.8	-	枝豆	23.6	27.4	↑
⑩	じゃがいも	18.8	24.0	→	大根(他2品目)	22.5	33.7	↓

ふだんの生活の中で、あったらいいと思う野菜

Q. あなたが、普段の生活の中で、(従来の野菜に比べて、調理に便利、食べやすいなどの理由で)あったらいいと思う野菜はどんなものですか。以下の中から5つまでお答えください。(MA)

- ・ 「少ない量で、栄養がたくさんとれる野菜」が55.2%と飛びぬけてトップ。次いで、「日持ちがする野菜」「サイズや値段が同じで、従来より栄養価が高い野菜」が3割台、「調理をしても栄養が失われにくい野菜」28.7%と続く。

⇒“野菜に栄養価”を求める意向が顕著(特に女性で)といえる。

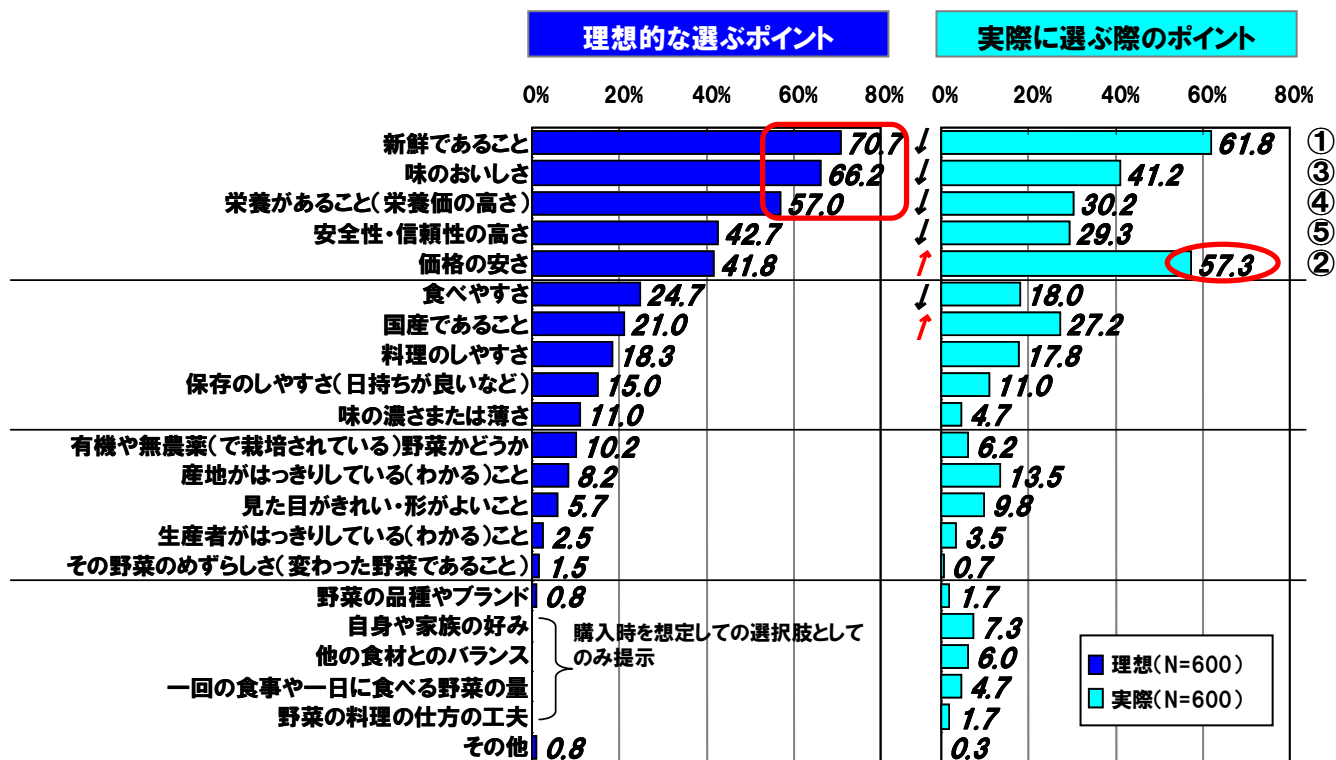


野菜を食べる際(購入時)に重視するポイント

- Q. あなたが、野菜を食べる際に、理想的にはどういうポイントを重視してその野菜を選びたいと思いますか。以下の中から5つまでお答えください。(MA)
- Q. では、あなたが野菜を食べる際や購入する際に、実際にはどういうポイントを重視して選んでいますか。以下の中から5つまでお答えください。(MA)

- 理想の重視ポイントは「新鮮さ」(70.7%)がトップ。次いで、「味のおいしさ」(66.2%)、「栄養価の高さ」(57.0%)までを半数以上の方が上げている。以下、「安全性・信頼性の高さ」(42.7%)、「価格の安さ」(41.8%)。
- 実際に選ぶ際の重視ポイントは、トップこそ「新鮮さ」で理想と同じものの、「価格の安さ」が大きく伸びて57.3%と第2位に。また、「栄養価の高さ」(57.0%→30.2%)、「安全性・信頼性の高さ」(42.7%→29.3%)は理想時より大きくダウン。

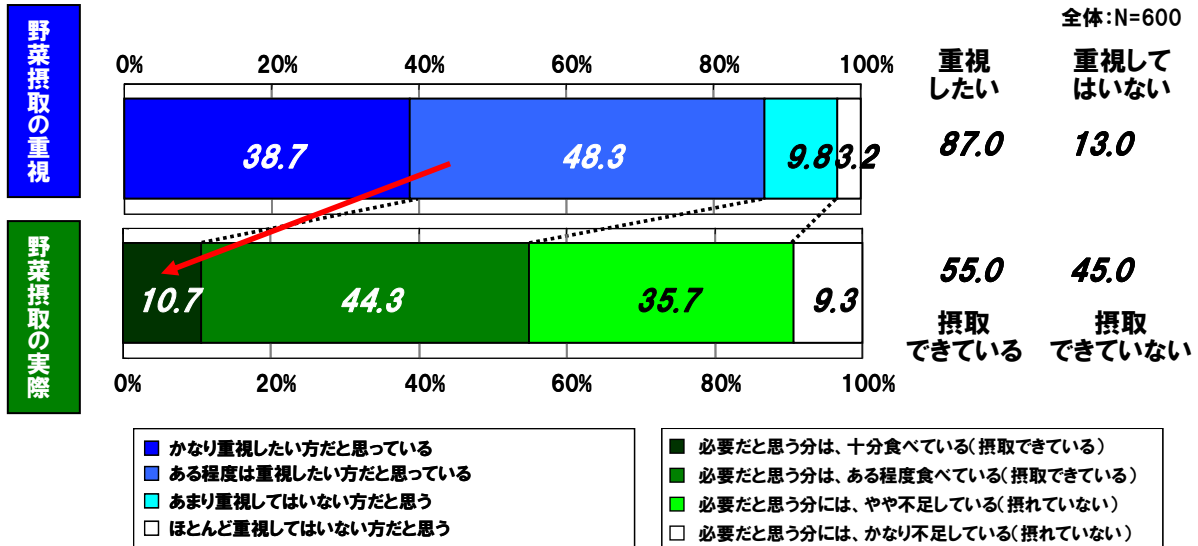
⇒野菜の“栄養”や“安全性”の重視度は、実際の選択行動時には後退する傾向



普段の野菜摂取の自己評価

- Q. あなたは、ふだんの食生活の中で、野菜を食べる(摂取する)ことをどの程度重視したいとお考えですか。(SA)
 Q. では、あなたは、ふだんの食生活の中で、実際に野菜を十分に食べている(摂取できている)とお考えですか。(SA)

- ・ふだんの食生活で野菜の摂取を重視したいという人は87.0%にのぼるが、実際に野菜を十分に摂取できているとする人は55.0%と、**理想と現実のギャップは約3割もある。**
- ・「重視したい」が「実際には摂取できていない」とする人は、全体の34.5%に。

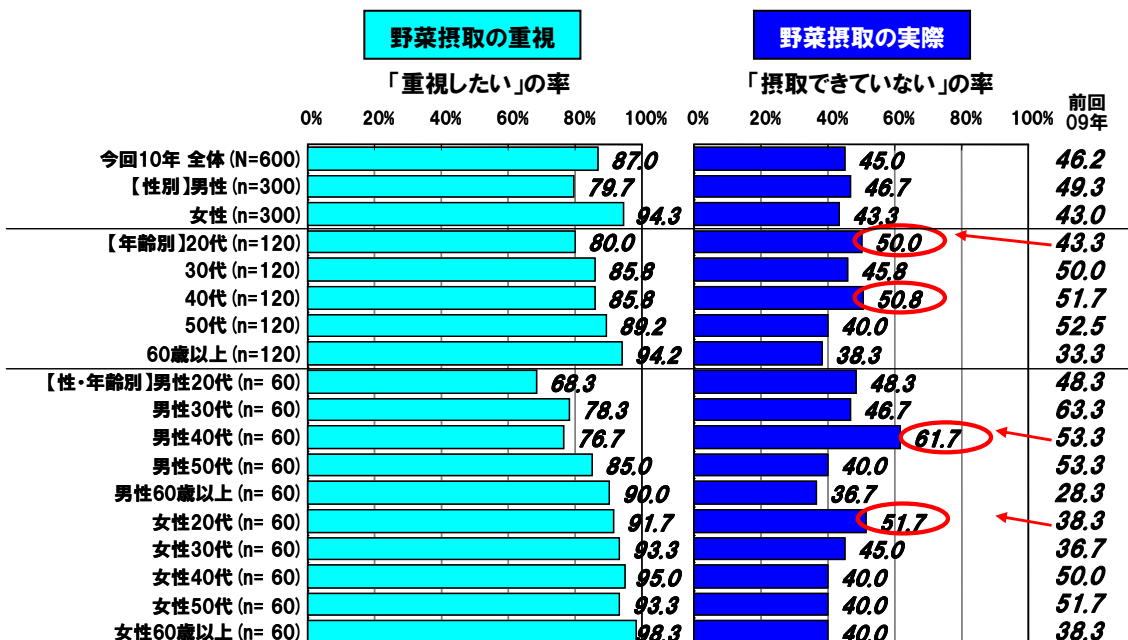


◆全体の比率構成

理想と現実のギャップ! 単位:%

	摂取できている	摂取できていない
重視したい	52.5	34.5
重視してはいない	2.5	10.5

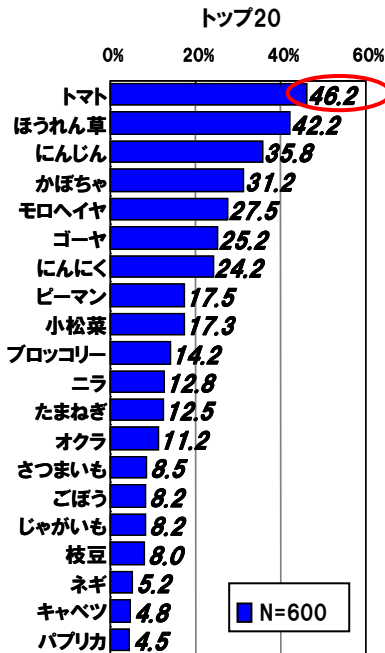
- ・野菜の摂取を重視したいという人は男性より女性、高年齢層ほど高い。
- ・実際には摂取できていないとの率が高いのは、20代、40代、特に男性40代(61.7%と6割を超える)と女性20代(51.7%)。⇒女性20代、男性40代は、前回と比べても摂取できていないという人が増加している。



他の野菜に比べて「栄養価」が高いと思う野菜

Q. あなたが、他の野菜に比べて「栄養価」が高いと思う野菜は何ですか。以下の中から 5 つまでお答えください。(MA)

- ・「栄養価」が高いと思う野菜のトップは「トマト」(46.2%)。「ほうれん草」「にんじん」までがトップ 3 にランクイン。以下は「かぼちゃ」「モロヘイヤ」「ゴーヤ」「にんにく」が 2 割台以上で続く。
- ・20 代では「ほうれん草」が 53.3%と圧倒的にトップで、「かぼちゃ」が第 3 位、40 代では「にんにく」がトップ 3 にランクイン。



順位	全体 600		男性 300		女性 300	
	野菜	%	野菜	%	野菜	%
①	トマト	46.2	トマト	44.0	トマト	48.3
②	ほうれん草	42.2	ほうれん草	40.3	ほうれん草	44.0
③	にんじん	35.8	にんじん	31.3	にんじん	40.3
④	かぼちゃ	31.2	にんにく	31.3	かぼちゃ	37.7
⑤	モロヘイヤ	27.5	かぼちゃ	24.7	モロヘイヤ	33.0
⑥	ゴーヤ	25.2	ゴーヤ	24.0	小松菜	27.3
⑦	にんにく	24.2	モロヘイヤ	22.0	ゴーヤ	26.3
⑧	ピーマン	17.5	ピーマン	16.3	ブロッコリー	19.3
⑨	小松菜	17.3	ニラ	15.3	ピーマン	18.7
⑩	ブロッコリー	14.2	たまねぎ	13.3	にんにく	17.0

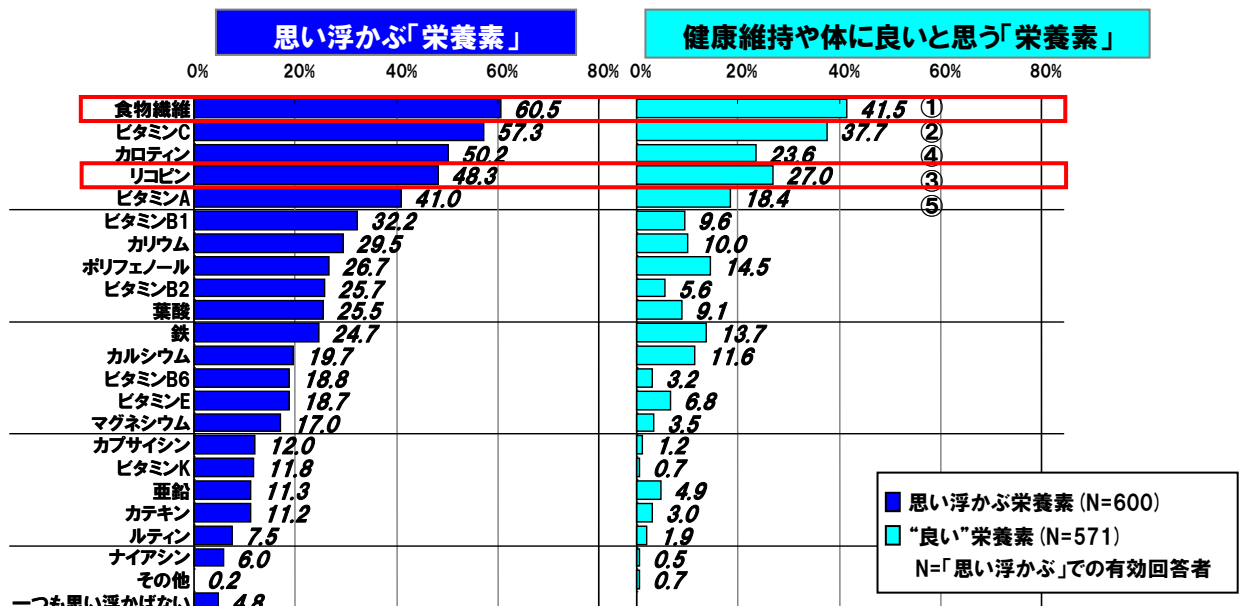
順位	20代 120		30代 120		40代 120		50代 120		60歳以上 120	
	野菜	%	野菜	%	野菜	%	野菜	%	野菜	%
①	ほうれん草	53.3	トマト	45.0	トマト	45.8	トマト	49.2	トマト	50.0
②	トマト	40.8	にんじん	37.5	ほうれん草	44.2	ほうれん草	35.0	にんじん	43.3
③	かぼちゃ	32.5	ほうれん草	35.8	にんにく	40.8	にんじん	32.5	ほうれん草	42.5
④	にんじん	31.7	モロヘイヤ	33.3	にんじん	34.2	かぼちゃ	29.2	かぼちゃ	34.2
⑤	モロヘイヤ	28.3	かぼちゃ	30.8	ゴーヤ	30.0	ゴーヤ	29.2	にんにく	25.8
⑥	ゴーヤ	25.0	ゴーヤ	25.0	かぼちゃ	29.2	モロヘイヤ	25.0	たまねぎ	21.7
⑦	ピーマン	18.3	にんにく	17.5	モロヘイヤ	29.2	にんにく	24.2	ピーマン	21.7
⑧	小松菜	16.7	小松菜	16.7	小松菜	17.5	ニラ	23.3	モロヘイヤ	21.7
⑨	にんにく	12.5	ピーマン	13.3	ピーマン	16.7	たまねぎ	18.3	小松菜	19.2
⑩	オクラ(他2品目)	9.2	ごぼう	12.5	ブロッコリー	16.7	ピーマン	17.5	ブロッコリー	18.3

野菜の「栄養素」に対する意識

Q. あなたが、野菜の「栄養素」と聞いて思い浮かぶものは何ですか。(MA)

Q. では、野菜の「栄養素」の中でも、特に健康維持や体に良い、とあなたが思う野菜の「栄養素」は何ですか。以下の中から 3 つまでお答えください。(MA)

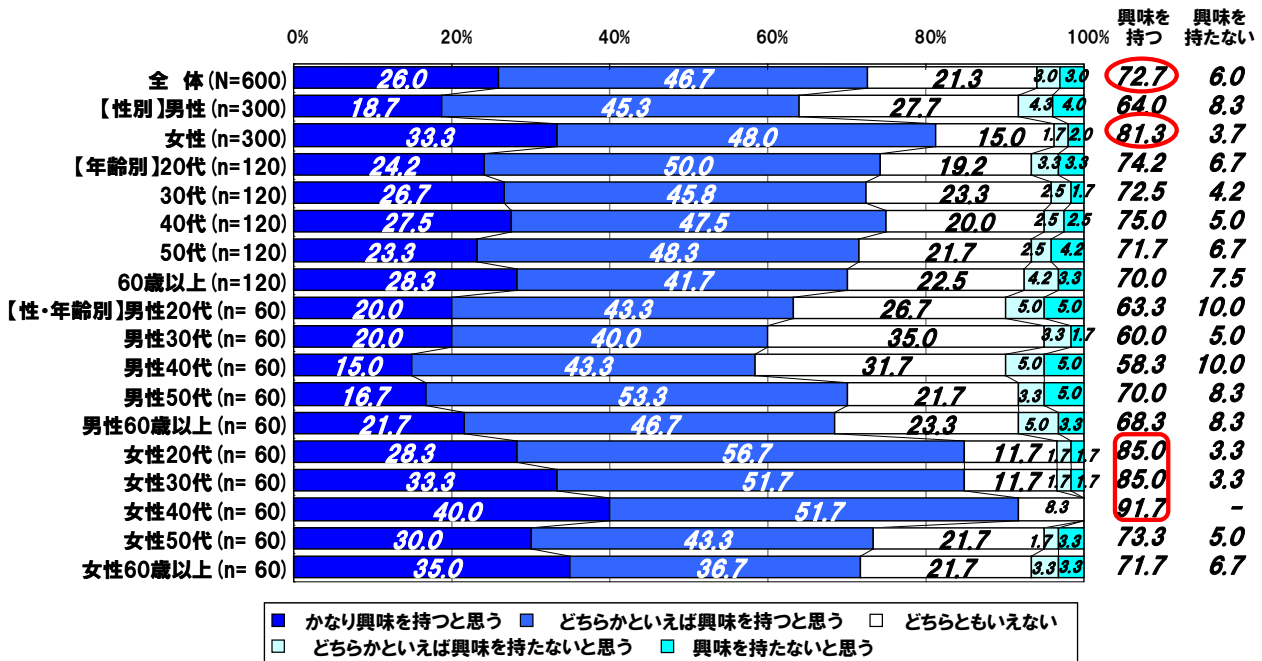
- ・野菜の「栄養素」として思い浮かぶもののトップは「食物繊維」(60.5%)。次いで、「ビタミン C」「カロチン」までが 5 割台でトップ 3。以下は「リコピン」「ビタミン A」が続く。
- ・特に健康維持や体に良いと思う野菜の「栄養素」のトップ 5 も、上記と同じ。「リコピン」はこちらの順位では「カロチン」を上回って、第 3 位。
- ・同様に、体に良いと思う「栄養素」になると順位を上げているのは、「ポリフェノール」「鉄」「カルシウム」など。



「栄養素」の高い品種改良の野菜に対する関心・興味

Q. ふだん食べている野菜が、仮に、“従来に比べてサイズや味は同じまま、「栄養価」のみがかなり高くなるように品種改良”されて、発売されたとしたら、あなたはその野菜に興味を持ちますか。(SA)

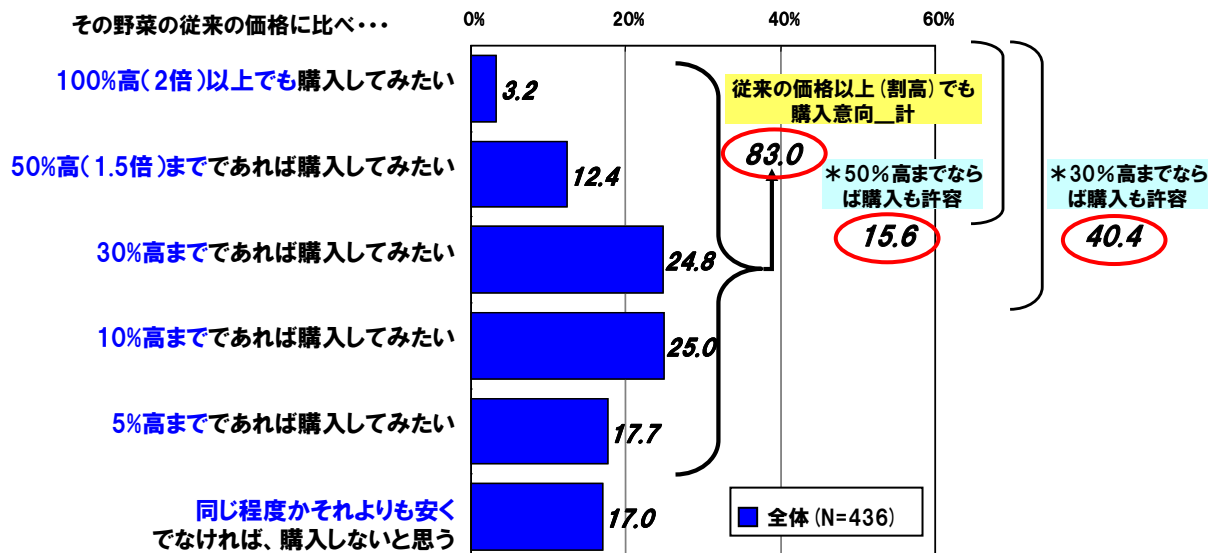
- “従来に比べてサイズや味は同じまま、「栄養価」のみがかなり高くなるように品種改良”した野菜が発売された場合、72.7%が「興味を持つ」。
- より関心が高いのは、女性、特に女性の20～40代。逆に、男性の20～40代では「どちらともいえない」も含めて、相対的に関心は低めである。



「栄養素」の高い品種改良の野菜に対する関心・興味

Q. “従来に比べてサイズや味は同じまま、「栄養価」のみがかなり高くなるように品種改良”されて、発売された野菜が、いくらかの価格だったら、あなたはその野菜を購入してみたいと思いますか。(SA)

- “従来に比べてサイズや味は同じまま、「栄養価」のみがかなり高くなるように品種改良”した野菜の購入意向評価は、従来価格以上であっても購入意向を示す人が83.0%を占める。
- 「50%高までならば購入も許容」は15.6%、「30%高までならば購入も許容」は40.4%と4割にのぼる。



「野菜」からイメージする・最も似合うタレント・有名人

Q. あなたが、「野菜」からイメージする、あるいは「野菜」が最も似合うと思う、タレント・有名人を1名挙げ、その理由(30字以内)をお答えください。

- ・ 2009 年度トップの高木美保さんを抜いて長谷川理恵さんが主に、女性、20-30 代の若年齢層から支持を獲得し「野菜」のイメージに最も合うタレントに。理由としては「野菜ソムリエだし、マラソンなど、健康的なイメージだから」「ソムリエになっているし、体形もキレイだから」と答えている。
- ・ トップ 3 は長谷川理恵さん、高木美保さん、田中義剛さんで 2009 年度と変わらない。
- ・ トップ 10 の新顔で上位は、野菜ソムリエの資格を持っている田村淳さん(ロンドンブーツ 1 号 2 号) (第 5 位)、また、イチロー選手(第 6 位)、石川遼選手(第 9 位)といったスポーツ選手も「健康でたくましいイメージがあるから」といった理由で今回ランクインしている。

<2010 年度>

単位:回答数
N=600

順位	タレント・有名人	全体	男性	女性	20-30代	40代以上	順位変動
①	長谷川理恵	52	9	43	30	22	↑
②	高木美保	44	27	17	15	29	↓
③	田中義剛	18	12	6	9	9	→
④	ベッキー	16	5	11	7	9	→
⑤	田村淳(ロンドンブーツ1号2号)	13	6	7	12	1	→
⑥	松嶋菜々子	8	0	8	3	5	↑
⑥	吉永小百合	8	3	5	0	8	→
⑥	イチロー	8	7	1	3	5	→
⑨	石川遼	7	3	4	2	5	→
⑨	工藤夕貴	7	3	4	1	6	→
参考	SMAP 計	10	6	4	3	7	
参考	草野剛	5	4	1	2	3	↓
参考	香取慎吾	3	1	2	1	2	↓
参考	木村拓哉	2	1	1	0	2	

<2009 年度>

単位:回答数
N=600

順位	タレント・有名人	全体	男性	女性	20-30代	40代以上
①	高木美保	78	38	40	31	47
②	長谷川理恵	47	12	35	26	21
③	田中義剛	36	24	12	14	22
④	ベッキー	17	5	12	11	6
⑤	香取慎吾	12	6	6	7	5
⑤	草野剛	12	5	7	6	6
⑦	松嶋菜々子	10	3	7	6	4
⑧	所ジョージ	9	8	1	2	7
⑨	王理恵	8	3	5	4	4
⑨	吉幾三	8	5	3	3	5
⑨	上戸彩	8	6	2	4	4
参考	SMAP 計	27	13	14	15	12
参考	木村拓哉	3	2	1	2	1

家庭菜園で「一緒に野菜を育てたい」と思うタレント・有名人

Q. あなたが、「一緒に家庭菜園で野菜を育てたい」と思うタレント・有名人を1名挙げ、その理由(30字以内)をお答えください。

- ・ 「一緒に野菜を育てたい」と思うタレントは、「農業のイメージが定着、いろいろ教えてくれそう」「農業のプロという感じがするから」等のコメントを多く獲得した高木美保さんが男女、各年代から満遍なく票を集めて、第 1 位にランクインし V2 を達成。
- ・ 第 2 位には「野菜からイメージする・最も似合うタレント」でも 5 位にランクインした田村淳さん(ロンドンブーツ 1 号 2 号)が初のランクイン。
- ・ 第 3 位には家庭菜園の経験を生かした活動の場も広げ、「経験が豊富そうだから」と支持を獲得した榎原郁恵さんが初のランクイン。

<2010 年度>

単位:回答数
N=600

順位	タレント・有名人	全体	男性	女性	20-30代	40代以上	順位変動
①	高木美保	46	20	26	23	23	→
②	田村淳(ロンドンブーツ1号2号)	9	1	8	5	4	→
③	榎原郁恵	8	2	6	0	8	→
④	ベッキー	7	5	2	2	5	↓
④	綾瀬はるか	7	5	2	4	3	→
④	工藤夕貴	7	2	5	0	7	→
④	上戸彩	7	6	1	3	4	↑
⑧	田中義剛	6	4	2	4	2	↓
⑧	所ジョージ	6	1	5	4	2	↓
⑧	山口達也(TOKIO)	6	1	5	3	3	→
参考	TOKIO 計	21	5	16	11	10	
参考	TOKIO	5	2	3	2	3	↓
参考	城島茂	5	1	4	3	2	
参考	園分太一	4	1	3	2	2	
参考	長瀬智也	1	0	1	1	0	
参考	SMAP 計	8	2	6	2	6	
参考	SMAP	1	0	1	0	1	
参考	木村拓哉	3	1	2	0	3	
参考	草野剛	2	0	2	1	1	↓
参考	香取慎吾	1	1	0	1	0	↓
参考	中居正広	1	0	1	0	1	

<2009 年度>

単位:回答数
N=600

順位	タレント・有名人	全体	男性	女性	20-30代	40代以上
①	高木美保	83	34	49	31	52
②	田中義剛	19	8	11	7	12
③	ベッキー	15	4	11	8	7
④	所ジョージ	11	7	4	1	10
⑤	香取慎吾	9	2	7	5	4
⑥	長谷川理恵	8	3	5	8	0
⑥	草野剛	8	1	7	3	5
⑥	松嶋菜々子	8	6	2	2	6
⑥	タモリ	8	3	5	3	5
⑩	上戸彩	7	6	1	2	5
⑩	吉永小百合	7	5	2	0	7
⑩	TOKIO	7	4	3	5	2
参考	TOKIO 計	19	6	13	11	8
参考	山口達也	5	0	5	2	3
参考	城島茂	4	1	3	3	1
参考	園分太一	3	1	2	1	2
参考	SMAP 計	20	3	17	10	10
参考	木村拓哉	3	0	3	2	1